

2009 年 8 月 11 日

各位

SBI モーゲージ株式会社

住宅ローン残高 5,000 億円突破について

SBI グループで、【フラット 35】を中心に全期間固定金利型住宅ローンを提供する SBI モーゲージ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役執行役員 COO：円山 法昭、以下「SBI モーゲージ」）は、2009 年 7 月 31 日で住宅ローン残高が 5,000 億円を突破しましたので、お知らせいたします。

■SBI モーゲージの事業展開について

SBI モーゲージは日本初のモーゲージバンク（※1）として 2001 年 5 月の事業開始以来、お客様が安心して住宅を購入できるよう、全期間固定金利の住宅ローンを普及するべく、様々な取り組み（※2）を行ってまいりました。

また現在では、対面型店舗である「SBI 住宅ローンショップ」及び「SBI 住宅ローン／SBI マネープラザ」（以下「ショップ」）の展開を推進しております。ショップは、2007 年 2 月の第 1 号出店以来、全国に 42 店舗を数えるまでになり、今後も一層の店舗網拡大を図る予定です。

■残高 5,000 億円突破の経緯について

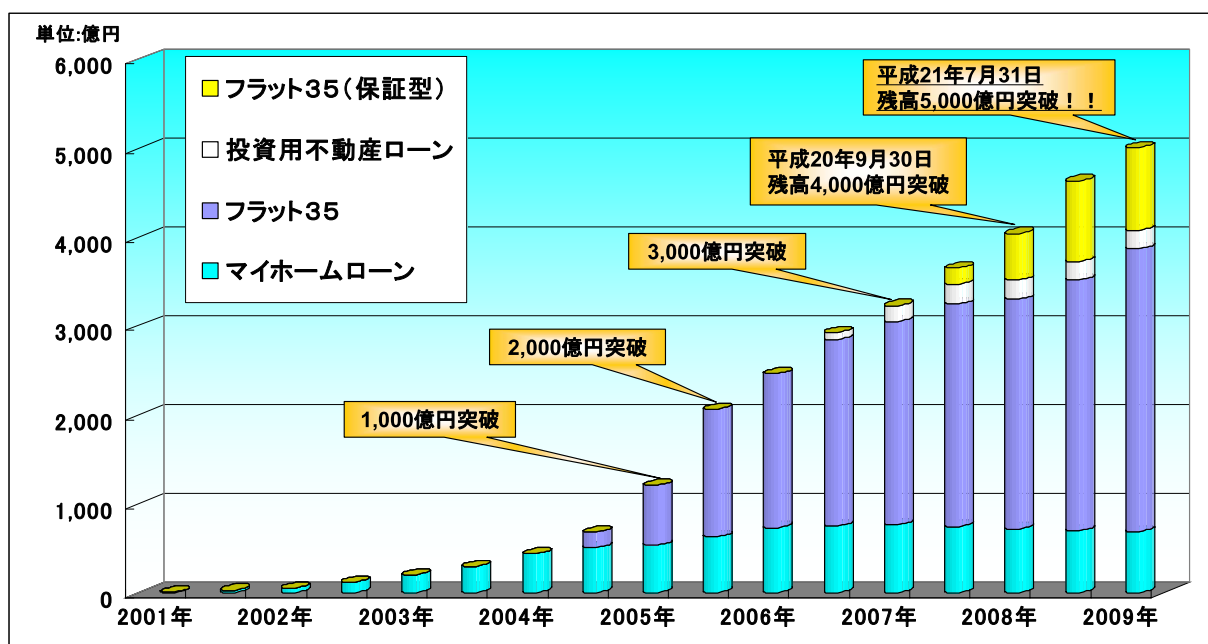
これら各種商品・サービスの拡充と、ショップの広範な展開により、事業開始以来 8 年 3 ヶ月で、住宅ローン残高の 5,000 億円突破を達成することが出来ました。これは、平成 20 年 9 月 30 日の 4,000 億円突破から、わずか 10 ヶ月での達成となります。前回、3,000 億円から 4,000 億円を突破するまでには 1 年 5 ヶ月の期間を要しており、残高積上のペースは急伸しております。

<SBI モーゲージにおける残高積上の急伸要因>

- ①ショップ出店に伴うリアルチャネルの拡大による、営業体制の強化
- ②本年 6 月に実施された経済危機対策に伴う【フラット 35】の 100%融資及び借換の可能化による【フラット 35】へのニーズ拡大
- ③審査スピードの向上などによる、エンドユーザーや不動産事業者へのサービス強化

今後も SBI モーゲージは、ショップによるリアルの店舗網拡大と金融商品の拡充により、より多くのお客様の住宅購入の夢実現に資すると共に、わが国金融市場の健全な発展に一層寄与することを目指してまいります。

【SBI モーゲージ 住宅ローン実行残高推移】



(※1) 証券化を資金調達手段とした住宅ローン貸出専門の金融機関

(※2) 別表を参照のこと

【別表：SBI モーゲージによる日本初の取り組み】

- ①2001年 11月：日本初のインターネットによる繰上返済サービス開始
- ②2005年 12月：日本初の団体信用就業不能保障保険付住宅ローン取扱開始
- ③2006年 9月：生命保険代理店との提携により、日本初の住宅ローン代理店制度を構築
- ④2006年 11月：8疾病保障特約付住宅ローンの取扱開始、住宅金融公庫(当時)提携のフラット35では日本で初めての付帯可能商品
- ⑤2008年 9月：モーゲージバンクとして日本初となる、銀行代理業許可を取得

以上

本件に関するお問い合わせ先：

SBIホールディングス株式会社 マーケティング・チャネル企画部／SBIモーゲージ株式会社 経営管理部

広報担当：植松

TEL：03-6229-0145 E-MAIL：shuematsu@sbigroup.co.jp